



菊人形会場で使用する菊づくりに携わるスタッフの皆さん

「菊のまち」を

つなぐ人びと

二本松市高西地内にある二本松菊

栄会菊栽培場。ここで働くスタッフたちの手により、菊人形会場で使われる菊の花、大小合わせて約6千本が毎年栽培されています。なかでも1本の茎から千輪以上の花を咲かせる「千輪咲」は、大きなものでは幅4メートル、高さ2メートル以上にもなるドーム状に仕上げられ、高度な栽培技術と約2年という栽培期間を経て完成されます。

『二本松の菊人形』を代表する「千輪咲」は、現在では二本松菊栄会が直営で栽培しているほかは、市内の菊花愛好会の数名しか栽培しておらず、菊人形への菊着けを行う菊師も高齢化が進んでいます。そこで今年から、「菊のまち」の再生を目指して本格的な二本松のブランド力の強化が始まりました。

LEDと「千輪咲」

今年から、LED電照を活用した試験栽培が始まりました。市内にある「福島サンケン(株)」と栽培用LEDを共同開発し、試験栽培を行いながら、データを収集し安定した栽培方法の確立を目指しています。LEDの波長には、成長を促す効果が期待されているほか、菊栽培の天敵である害虫が好む波長が出ないため、虫よけの効果も期待されています。

子どもにも菊づくり体験を

また、「菊のまち」推進の一環として、子どもたちにも菊の栽培に触れてもらおうと、市内の小中学校に菊の栽培をお願いし、栽培された菊は、菊人形会場や市内の施設等に飾る取り組みも始めました。



1_二本松菊栄会菊栽培場で試験的に行われているLED電照 2_菊栽培に取り組む子どもたち(岳下小学校飼育・栽培委員会)



二

ロックガーデン教室

NHK「趣味の園芸」でもおなじみ玉崎弘志さんによる、石を組み合わせる「ロックガーデン教室」を開催

開催日時 ①10/28(土) ②11/18(土)
13:00~14:30

会場 菊人形会場内ガーデンゾーン

講師 ガーデンデザイナー玉崎弘志氏

参加料 無料(会場内への入場料は必要)

三

『百鬼夜菊』

福島大学文学・芸術学系の渡辺晃一教授監修で「画図百鬼夜行※」と「菊」をテーマにした作品を展示

※『画図百鬼夜行』…日本の説話に登場する鬼や妖怪の群れが描写された絵図

展示期間 10/14(土)~11/23(木・祝)

会場 菊人形会場内ファミリーゾーン

観覧料 無料(会場内への入場料は必要)

第63回菊の祭典

二本松の菊人形

10月14日(土)~11月23日(木・祝)

会場: 福島県立霞ヶ城公園

入場料: 大人700円 中学生以下入場無料



◎問い合わせ…二本松菊栄会事務局(観光課内)
☎(55)5122

四

菊人形へご招待

無料招待券 今月号36ページに、第63回記念の無料招待券が付いています。広報紙から切り取ってご利用ください。※ご利用は、お一人様1枚につき1回限り

高齢者(年度内70歳以上)の方 無料招待券をハガキ形式で郵送します。招待券は本人のみご利用できます。

◎問い合わせ…高齢福祉課長寿福祉係
☎(55)5114

一

菊松くんを探せ!

「二本松の菊人形」開催期間中、霞ヶ城公園内に菊松くんが隠れているよ。宝の地図を買って冒険に出発しよう!見つけることができた方に、景品プレゼント!

開催期間 10/14(土)~11/23(木・祝)

販売および受付場所

菊人形会場観光案内所

地図 1枚100円



針道のあばれ山車

若連の掛け声、そして、けたたましい音をたてて道路を転がる車輪の音と廻り続ける山車。8日の後祭りは7台の山車がおよそ2時間にわたり町内を駆け巡る。

10月7日(土) 本祭り
8日(日) 後祭り13:30~

交通規制: 7日(土) 9:00~21:00
8日(日) 9:00~22:00

駐車場: 東和支所、東和文化センター、旧針道小学校

◎問い合わせ...

東和支所地域振興課 ☎(66)2490

小浜の紋付祭り

本祭りは若連が紋付羽織袴の正装で、4台の太鼓台を露払いに、天孫降臨を模した荘厳な御神輿渡御行列が町内を練り歩く。

10月7日(土) 宵祭り
8日(日) 本祭り
9日(月) 後祭り

交通規制: 7日(土)、9日(月・祝)
13:00~22:30

8日(日) 7:00~22:00
駐車場: 岩代支所、岩代公民館

◎問い合わせ...

岩代支所地域振興課 ☎(65)2803

二本松の提灯祭り

提灯祭りで一番の見どころは、夜間の運行で七町全てが揃う初日の宵祭り。二本松神社の御神火で一斉に提灯に火がともる。

10月4日(水) 宵祭り
5日(木) 本祭り
6日(金) 後祭り

※祭典中は車両交通規制となります。規制時間など詳しくは、広報にほんまつ10月号と同時発送したチラシをご覧ください。

◎問い合わせ...

観光課観光振興係 ☎(55)5122

重陽の芸術祭はじまる

9月9日は「重陽の節句」

日本酒に菊を浮かべて不老長寿を願う節句です

日本一の規模を誇る二本松の菊人形展開催に合わせ、

永遠の愛を詠った「智恵子抄」や安達ヶ原の「黒塚」の鬼婆伝説に

関連した現代アート「重陽の芸術祭」が開催されます



SHIP'S CAT
二本松城跡(本丸跡)

「現代社会におけるサヴァイヴァル」をテーマに実機能のある大型機械彫刻を制作。ユーモラスな形態に社会的メッセージを込めた作品群は国内外で評価が高い。

ヤノベケンジ
Kenji Yanobe



わたしたちのおはなし 外7点
(智恵子抄 高村光太郎)
智恵子の生家



写真に刺繍を施す手法を用いた作品制作を開始。代表作に美女採集、Complexシリーズなど。NHK「べっぴんさん」のオープニングデザインや、絵本などの著作、さまざまな広告のアートディレクターとしても活躍中。

清川あさみ
Asami Kiyokawa



重陽の芸術祭 2017

会場 二本松市内各所
期間 9月9日(土) - 11月23日(木・祝)

重陽の芸術祭イベントカレンダー

10/5(木) 智恵子・レモン忌

18:00 智恵子の生家
ダンスパフォーマンス：二瓶野枝
朗読：一色采子
ピアノ：瀧上千里

10/15(日) シンポジウム「黒塚」

13:00(開場12:00) 安達文化ホール
昔語り：横山幸子
映画『黒塚』
パネリスト：京極夏彦、東雅夫、夢枕獏
整理券配付開始時間(場所)：10:00~(安達支所入口)

10/28(土) 重陽の節句オニババドクロ茶会

12:00-14:00 洗心亭(霞ヶ城公園内)
亭主：木下史青(東京国立博物館デザイン室長/
遠州流茶道師範・木村宗史)

◎問い合わせ…(株)二本松市振興公社 ☎(61)3100



京極夏彦、東雅夫、夢枕獏
Natsuhiko Kyogoku/Masao Higashi/Baku Yumemakura

10/15(日) 13:00(開場12:00) シンポジウム「黒塚」
安達文化ホール

主な参加アーティスト

浅尾芳宣(福島ガイナックス)、岩根愛、大山忠作、一色采子、オノ・ヨーコ、川口京子、木下史青、清川あさみ、京極夏彦、雲井雅人、小松美羽、佐藤雅子、三平典子、鈴木美樹、高村光太郎、高村智恵子、月岡芳年、手塚治虫、二瓶野枝、東雅夫、福井利佐、藤井亜紀、瀧上千里、古田晃司、夢枕獏、ヤノベケンジ、渡辺かおり、渡辺晃一、ワタリドリ計画(麻生知子、武内明子)、福島大学学生(井戸川文美、尾形千尋、北村はるか、熊田あかり、齋藤友希、白岩勇磨、高橋花帆、渡邊賀菜子)、Ahmed Galal、Alberto Giacometti、Dillon Rapp、J.Pouwels、ほか